

日産自動車サプライチェーン 企業、多摩地区に 412 社

売上高 10 億円未満の中小企業が大半を占める

東京都多摩地区・日産自動車サプライチェーン企業実態調査 (2025 年 5 月)



本件照会先

車 克成 (調査担当)
帝国データバンク
東京西支店
042-595-7122 (直通)
問合せ先: info.tokyonishi@mail.tdb.co.jp

発表日

2025/06/20

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

SUMMARY

日産自動車の全国にあるサプライチェーン企業 1 万 9016 社のうち、多摩地区には 412 社あった。売上高では「10 億円未満」クラス、従業員数では「20 人以下」クラスが大半を占め、中小企業が中心であった。業種別では製造業、市・郡別では八王子市が最多となった。今後、日産自動車世界的なリストラと競争力強化を図っていくなかで、東京多摩地区のサプライヤー企業は比較的上流に位置していることから、同社の動向が与える影響は大きく、その動向が注目される。

帝国データバンク東京西支店は、保有する「商流圏～売上高依存度推計データ※1」をもとに、日産自動車に対して部品などのモノやサービスを提供する周辺産業(商流圏)を「サプライチェーン企業※2」と定義し、調査・分析※3※4を行った

〔※1〕商流圏データについて:帝国データバンクが特許を取得した「個別企業間の全取引シェアを推計するモデル(NIHACHI)」を用いて、任意の頂点企業における商流上(サプライチェーン)の傘下企業や取引企業において、各社の売上高が頂点企業にどの程度依存しているかを算出(特許取得済)したデータ。頂点企業の直接取引先(一次取引先、Tier1)だけではなく、頂点企業と直接取引がない Tier2(二次取引先)以降の間接取引でも売上高依存度を把握でき、頂点企業との取引額を推計できる点が特徴。

〔※2〕サプライチェーン(SC)企業の定義について:上記「個別企業間の全取引シェアを推計するモデル」を用いて、任意の頂点企業に対して売上の 1%以上を依存している企業。Tier3 以降は売上高 500 億円未満の企業を分析対象とした。

〔※3〕集計対象は業績(売上高)が判明している企業

〔※4〕構成比は小数点2位で四捨五入したため、合計が 100%とならないことがある。

1.東京多摩地区の日産自動車サプライチェーン企業は412社

東京多摩地区に日産自動車サプライチェーン企業は412社あることが判明した。全国では、Tier1の占める構成比が約9.5%であることに比べ、東京多摩地区では約14.6%を占めた。また全国ではTier2の占める構成比が約63.7%であることに比べ、東京多摩地区では約70.1%にも上った。

東京多摩地区の日産自動車サプライチェーン企業は、全国と比べ上流に位置していることが判明した。2004年に閉鎖されるまで同社の「村山工場」が所在したことが理由と思われる。

全国と東京多摩地区の日産自動車サプライチェーン

	Tier1 (構成比)		Tier2 (構成比)		Tier3以降 (構成比)		合計
全国	1,816	9.5%	12,120	63.7%	5,080	26.7%	19,016
東京多摩	60	14.6%	289	70.1%	63	15.3%	412

2.売上高規模別:売上高「10億円未満」が大半

東京多摩地区のサプライチェーン企業を売上高規模別にみると、「1億円以上10億円未満」が223社と過半数を占めることが判明した。

特にTier2においては175社(構成比約42.5%)にもなり、全国ではTier2の「1億円以上10億円未満」企業の割合が約34.3%であることに比べると8.2ポイントも高く、東京多摩地区のサプライチェーン企業は、日産自動車の動向に左右されがちな上に規模が大きいとは言えない状況にあることが判明した。

売上高規模別

売上高	Tier1(構成比)		Tier2(構成比)		Tier3以降(構成比)		合計
1億円未満	12	2.9%	74	18.0%	34	8.3%	120
1億円以上10億円未満	22	5.3%	175	42.5%	26	6.3%	223
10億円以上100億円未満	20	4.9%	35	8.5%	3	0.7%	58
100億円以上500億円未満	5	1.2%	4	1.0%	0	0.0%	9
500億円以上1000億円未満	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	1
1000億円以上	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1
合計	60	14.6%	289	70.1%	63	15.3%	412

※構成比(%)は、東京多摩地区合計に占める割合

3.従業員数別:「20人以下」が大半

東京多摩地区のサプライチェーン企業を従業員数別にみると、「5人以下」が151社、「6人～20人」が143社と約7割を占めることが判明した。

特にTier2においては「5人以下」が102社(構成比約24.8%)、「6人～20人」が105社(同約25.5%)と、「20人以下」が過半数を占めており、東京多摩地区のサプライチェーン企業は、中小企業が中心となっていることが判明した。

今後、日産自動車が世界的なリストラと競争力強化を図っていくなかで、東京多摩地区のサプライチェーン企業は従業員数が少ないこともあり、自動化やDX化の更なる強化が必要になることが予想され、これらが実行できない中小企業が淘汰されてしまう可能性は否定できない。

従業員数別

従業員数	Tier1(構成比)		Tier2(構成比)		Tier3以降(構成比)		合計
5人以下	14	3.4%	102	24.8%	35	8.5%	151
6人～20人	16	3.9%	105	25.5%	22	5.3%	143
21人～50人	6	1.5%	50	12.1%	3	0.7%	59
51人～100人	7	1.7%	14	3.4%	3	0.7%	24
101人～300人	11	2.7%	12	2.9%	0	0.0%	23
301人以上	6	1.5%	6	1.5%	0	0.0%	12
合計	60	14.6%	289	70.1%	63	15.3%	412

※構成比(%)は、東京多摩地区合計に占める割合

4.業種別:製造業が最多

東京多摩地区のサプライチェーン企業を業種別にみると、製造業が187社で最多となった。特にTier2においては126社(構成比約30.6%)にもなり、日産自動車の動向が製造業に大きな影響を及ぼすことが判明した。

業種別

業種	Tier1(構成比)		Tier2(構成比)		Tier3以降(構成比)		合計
建設業	2	0.5%	43	10.4%	13	3.2%	58
製造業	29	7.0%	126	30.6%	32	7.8%	187
卸売業	13	3.2%	44	10.7%	6	1.5%	63
小売業	0	0.0%	3	0.7%	1	0.2%	4
不動産・運輸・通信業	2	0.5%	17	4.1%	4	1.0%	23
サービス業	14	3.4%	56	13.6%	7	1.7%	77
合計	60	14.6%	289	70.1%	63	15.3%	412

※構成比(%)は、東京多摩地区合計に占める割合

5 市・郡別：八王子市が最多

東京多摩地区のサプライチェーン企業を市・郡別にみると、八王子市が71社で最多となった。「村山工場」があった武蔵村山市は23社にとどまったが、市の規模に鑑みると比較的多いと言える。一方、完成車の鉄道輸送による発送拠点だった東小金井駅のある小金井市には、1社も無かった。

市・郡別

地区別	件数	地区別	件数	地区別	件数	地区別	件数
八王子市	71	調布市	17	国立市	7	多摩市	12
立川市	27	町田市	39	福生市	5	稲城市	10
武蔵野市	12	小金井市	0	狛江市	5	羽村市	11
三鷹市	17	小平市	15	東大和市	10	あきる野市	7
青梅市	24	日野市	9	清瀬市	2	西東京市	8
府中市	22	東村山市	9	東久留米市	7	西多摩郡	28
昭島市	9	国分寺市	6	武蔵村山市	23	合計	412